

# 腐蛆病にご注意ください！

9月30日に、南アルプス市で飼育されていた蜂群で腐蛆病の発生が確認されました。検査したところ、アメリカ腐蛆病と診断されました。



## ◇腐蛆病とは◇

細菌によりみつばちの幼虫(蛆)が腐る病気で、家畜伝染病予防法に指定される法定伝染病で、次の2種類があります。

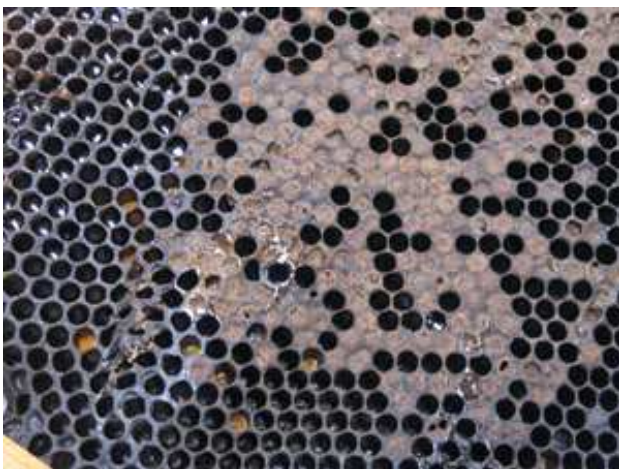
### ・ ヨーロッパ腐蛆病

蓋のない蛆(無蓋蜂児)が死亡。蛆は水っぽく、透明・汚白色・灰褐色へと変化、酸臭を発生し、糸は引かない。

### ・ アメリカ腐蛆病

蓋の有る蛆(有蓋蜂児)が死亡。蓋は陥没、蛆は褐・黒色へと変化、独特の臭いを発生し、糸を引く。

## アメリカ腐蛆病が発生した巣脾



死亡幼虫は溶けて粘稠性があり、糸を引きます。

◇腐蛆病予防に有効な手段◇

・ 巣箱や器具に対して

①火炎消毒:トーチランプなどのバーナーで焼く

②消毒薬による消毒:グルタルアルデヒド、次亜塩素酸ナトリウム等

**注意** 消毒薬は蜜蝋などの汚れを落としてから(掻き取る、加熱するなど)使用してください

・ みつばちに対して

③予防薬:タイラン水溶散の投与

**注意** タイラン水溶散の使用には用法用量を守って行ってください

◇平成25年～令和元年度 西部家保管内 腐蛆病発生状況◇

発生年月	発生場所	発生戸数	発生群数	種類
H25.9	北杜市明野町	1戸	2群	アメリカ腐蛆病
H25.10	北杜市明野町	1戸	1群	アメリカ腐蛆病
H26.5	北杜市明野町	1戸	1群	ヨーロッパ腐蛆病
H26.9	北杜市須玉町	1戸	8群	アメリカ腐蛆病
H26.10	北杜市須玉町	1戸	4群	アメリカ腐蛆病
H30.9	甲斐市	1戸	7群	アメリカ腐蛆病
R1.5	北杜市須玉町	1戸	2群	アメリカ腐蛆病

衛生管理に注意して病気の発生を防ぐとともに、  
日常の観察をこまめに行って病気の早期発見に努めましょう！

分からないことがありましたら、家畜保健衛生所  
までお気軽にご相談ください！



西部家畜保健衛生所  
TEL:0551-22-0771

FAX:0551-22-6728